

科目名	国際教養学博士特別研究Ⅳ	授業形態	演習
英語科目名	Doctoral Directed Research in International Liberal StudiesⅣ	開講学期	後期
対象学年	2年次	単位数	2単位
代表教員	各研究指導教員	ナンバリング	DIR704
担当教員	各研究指導教員		
授業概要			
全体内容	国際教養学特別研究Ⅳでは、国際教養学特別研究Ⅲの内容を引き継いだ上で、博士論文の主要章の執筆を進め、研究成果を体系的に整理することを目的とする。学術誌への論文投稿を視野に入れ、査読論文の修正・再投稿も進める。さらに、第2次中間発表に向けて研究成果をまとめ、口頭発表の準備を行う。発表後は、専門家からのフィードバックを論文に反映し、研究の質を向上させる。また、学位請求論文の執筆計画を再確認し、次年度の最終執筆・提出に向けた具体的なスケジュールを策定する。		
到達目標	・博士論文の主要章を執筆し、研究成果を体系的に整理できる。 ・査読論文の修正・再投稿を行い、学術誌掲載を目指す。 ・第2次中間発表の準備・発表を行い、研究成果を適切に説明できる。 ・発表後のフィードバックを論文に反映し、研究の質を向上させる。 ・学位請求論文の執筆計画を確定し、最終執筆・提出に向けた具体的なスケジュールを策定できる。		
授業の位置づけ	研究指導科目，必修科目		
ディプロマ・ポリシー，コンピテンシーとの関連	ディプロマ・ポリシーのうち、「知識と理解（DP1）」「知識と理解の実践（DP2）」「判断力（DP3）」「コミュニケーション力（DP4）」「自律的に学ぶ力（DP5）」に関連している。		
履修上の注意，履修要件	国際教養学博士特別研究Ⅲを修了していること。		
成績評価の方法			
評価方法	・第2次中間発表（50％） ・研究経過報告書（50％）		
評価基準	・第2次中間発表（50％） 評価基準：研究の目的，方法，成果が明確に示され，論理的に説明されているか。 ・研究経過報告書（50％） 評価基準：研究の進捗状況が適切に整理され，博士論文の完成に向けた計画が明確に示されているか。		
試験・課題等に対するフィードバック方法			
課題に対する取り組みとその成果により評価する。			

テキスト				
研究テーマごとに別途指示する。				
参考文献				
研究テーマごとに別途指示する。				
その他				
連絡先・オフィスアワー		各研究指導教員がオフィスアワーを設定する。		
担当教員の実務経験		N/A		
備考		授業計画は予定です。詳細については、研究指導教員の指示に従ってください。		
授業計画				
授業回	担当者	授業内容	授業方法※	予習・復習・レポート課題等と学習時間
1	研究指導教員	研究進捗報告と本授業の概要説明	演習	【予習】これまでの研究進捗を整理し、指導教員と議論できるよう準備する。(120分) 【復習】指導内容をもとに研究計画を更新し、今後の執筆計画を整理する。(120分)
2	研究指導教員	博士論文の構成と主要章の確認	演習	【予習】主要章の草稿を作成し、構成の整合性をチェックする。(120分) 【復習】指導教員の助言を踏まえ、論文構成の修正を行う。(120分)
3	研究指導教員	先行研究の整理と引用の適切な活用	演習	【予習】先行研究を整理し、論文内での適切な引用方法を確認する。(120分) 【復習】先行研究の引用を修正し、論文の背景を強化する。(120分)
4	研究指導教員	データ分析と結果のまとめ	演習	【予習】研究データを整理し、分析結果を明確に説明できるよう準備する。(120分) 【復習】分析結果を論文の「結果」部分に記述し、論理性を確認する。(120分)
5	研究指導教員	研究の考察と結論の方向性	演習	【予習】分析結果をどのように解釈するかを整理し、考察の構成を作成する。(120分) 【復習】指導内容を踏まえ、考察

				の論理構成を修正し，結論を明確化する。(120 分)
6	研究指導教員	論文の序論（導入部分）の整理	演習	【予習】研究背景と目的を整理し，序論の構成を見直す。(120 分) 【復習】指導内容を反映し，序論の内容を修正する。(120 分)
7	研究指導教員	研究方法の明確化	演習	【予習】研究方法の説明を整理し，論理的に記述する。(120 分) 【復習】指導内容を踏まえ，研究方法の章を加筆・修正する。(120 分)
8	研究指導教員	第 2 次中間発表の準備 ①（発表内容の整理）	演習	【予習】発表のポイントを整理し，論理的に説明できるよう準備する。(120 分) 【復習】指導内容を反映し，発表の構成を修正する。(120 分)
9	研究指導教員	第 2 次中間発表の準備 ②（資料作成とリハーサル）	演習	【予習】発表資料を作成し，発表の流れを確認する。(120 分) 【復習】リハーサルを実施し，論理の一貫性や発表の明瞭さを向上させる。(120 分)
10	研究指導教員	第 2 次中間発表	演習	【予習】発表内容の最終確認を行い，発表を実施する。(120 分) 【復習】フィードバックを整理し，論文や研究計画に反映する。(120 分)
11	研究指導教員	発表の振り返りと論文の修正方針	演習	【予習】発表で得たコメントを分析し，論文の修正計画を策定する。(120 分) 【復習】修正計画に基づき，論文の加筆・修正を開始する。(120 分)
12	研究指導教員	学位請求論文の執筆 ①（主要章の加筆）	演習	【予習】これまでの執筆状況を整理し，不足部分を特定する。(120 分) 【復習】指導内容を反映し，論文の加筆を行う。(120 分)
13	研究指導教員	学位請求論文の執筆 ②（全体の一貫性の確	演習	【予習】各章の論理的なつながりを確認し，全体の構成を調整

		認)		する。(120 分) 【復習】指導教員と相談しながら、全体の修正を進める。(120 分)
14	研究指導教員	学位請求論文の執筆 計画策定	演習	【予習】主要章の執筆スケジュールを作成し、計画の妥当性を確認する。(120 分) 【復習】計画を指導教員と確認し、実行可能な形に修正する。(120 分)
15	研究指導教員	研究の振り返りと今後の計画	演習	【予習】研究全体を振り返り、博士論文完成に向けた目標を設定する。(120 分) 【復習】研究計画を最終調整し、3 年次前期に向けた準備を進める。(120 分)